

2020年度 HI 盃選手権 全三菱庭球大会の中止に係る件（案）

今年の本大会は10月23～25日開催を予定しているが、コロナウィルスの状況を鑑み、誠に残念ながら下記の通り中止と致したい。

記

1. 本大会中止の判断理由

- ① 本大会の予選は8月中旬には開始をしなければならないが、未だコロナウィルスの今後の展開は見通せず、かつメインとなる銀行コートが8月末まで利用できない状況にある。
- ② 従って、8月からの地区予選、全国から東京への選手移動、総勢500人が集う本大会において、感染リスクを完全に回避するのは困難である。
- ③ 三菱の名を冠する大会で万が一クラスターが発生した場合のレプテーションリスクが甚大である。

2. 各社、選手への対応

審判長は中止やむなし見解であり、世話会の審議（書面）結果をもとに、同好会長の了解を得ることとしたい。これをもとに、添付会長信を参加各社へ通知すると共に、ホームページに掲載し7月30日までに中止を周知する。

中止判断に至る背景は以下の通りです。

① 政府、東京都、自治体の方針

社会活動の段階的活動レベルを上げる移行期間は7月31日までとなっているが、現時点では東京都の感染者数は減少傾向になく、8月以降の取扱いが見通せぬ状況にある。

② 日本テニス協会のガイドラインと対応

各種大会の可否は開催者の判断によるものとあり、三密回避の対策を具体的に示したガイドラインを示しているが、日本テニス協会関連の今年の大会はジャパンオープンほか全日本選手権（現在検討中）を除き全て中止となっている。

③ 三菱各社の状況

政府、自治体のガイドラインをもとに在宅、サテライト拠点等の勤務を推進している状況で、テニスコートも一部再開の動きはあるが社員の利用に限定されている。また銀行、重工コートは、8月中は利用不可の様相である。

以上

2020年8月 日

三菱庭球大会  
参加各社御中

三菱庭球同好会  
会長 大宮英明

2020年度 HI 盃選手権 全三菱庭球大会中止の件

拝啓 平素は当会の活動に格別のご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。  
さて、本年10月に開催予定の表題大会に関しましては、コロナウィルスの状況を鑑み、誠に残念ながら中止と決定致しました。  
本大会は、岩崎彦彌太氏（彌太郎氏の令孫）から寄贈されたHI盃（男子シングルス選手権の優勝盃）をシンボルに今年で102年を迎える伝統ある大会です。  
昨年が台風で中止となったこともあり、今年は何とか実行すべく世話人会で検討を重ねて参りました。しかしながら政府、東京都、日本テニス協会のガイドライン及び三菱各社の対応に照らし合わせても、8月からの地区予選、全国から東京への選手移動、総勢500人が集う本大会において、感染リスクを完全に回避することは困難であると判断致しました。

未だコロナウィルスの収束が見通せぬ状況ではありますが、今後はニューノーマル環境での大会のあり方を検討し、来年こそは全国の三菱テニスプレーヤが集い、Horizontal Integration と Fair Play の大会精神で本大会の伝統を継承して参りたいと存じます。

各社におかれましては、引続きご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

（同文）同好会相談役、元・現審判長、2020年幹事会社